

松濤園には4棟の展示館があり、それぞれの建物は日本各地から移築、または復元した日本家屋を活用しています。その周りを三之瀬瀬戸を借景とした日本庭園が囲み、散策しながら歴史に触れることができる施設です。

朝鮮通信使資料館 御馳走一番館

馬上才と 朝鮮通信使



宝永華洛細見図 第十卷(部分) 宝永年間(1704-1711) 紙本木版

1635年(寛永12)朝鮮で有名な馬上才(馬の曲乗り)が江戸城で披露されました。そして、翌年の1636年(寛永13)の朝鮮通信使から来日することが慣例となりました。馬上才は江戸での国書伝命の儀式終了後に城内の馬場で催され、将軍や諸大名が観覧しました。馬上才の人気は非常に高く、記録や絵画資料に多く描かれました。

本展では江戸時代の日本で大変な人気を博した馬上才をご紹介します。

陶磁器館

古伊万里の つくりかた



色絵葡萄栗鼠文角瓶 1700-30年代

江戸時代の初め、日本で最初の磁器が肥前・有田の地で誕生しました。この磁器は出荷港の名を取って「伊万里焼」と呼ばれ、多くの人を魅了しました。

伊万里焼は、多くの工程を経て生み出されます。丸い器を作る「ロクロ成形」や、粘土板を使って立体を生み出す「型押し成形」など、成形と呼ばれる工程だけでも多岐にわたります。これにさらに、絵付けや釉をかけるなどの工程を経て、伊万里焼は生み出されます。

本展では、所蔵の古伊万里コレクションから、成形や装飾など、様々な技によって作り出された古伊万里の数々をご紹介します。

あかりの館

山口県上関から移築した商家を利用して、世界の灯火器を展示しています。



蒲刈島御番所

江戸時代、この下蒲刈にあった御番所を上関に現存している建物を参考に復元しています。

近代日本画壇の名品が、本格的木造建築の中鑑賞できます。

蘭島閣美術館

広島県呉市下蒲刈町三之瀬200-1 ☎0823-65-3066

小高い丘の上に建つ、洋画家・寺内萬治郎の常設展示館。

蘭島閣美術館別館

広島県呉市下蒲刈町三之瀬195 ☎0823-65-2500

京都洋画壇の巨匠、須田国太郎の常設展示館。

三之瀬御本陣芸術文化館

広島県呉市下蒲刈町三之瀬311 ☎0823-70-8088

施設メンテナンスのため
会期調整中

『描かれたいきものたち』

6/7(水)~7/31(月)
所蔵品展Ⅰ 所蔵品への視点シリーズ・7
『顔とトルソー』

6/14(水)~8/21(月)
所蔵品展Ⅱ
『マチエールってなあ〜に
ー近現代洋画からー』

松濤園
facebook

展示やイベント情報など、随時更新♪

QRコードをスキャンまたは、
下記アドレスより facebook ページへアクセス!

<https://www.facebook.com/shoutouen/> 🔍検索



◆交通 Access

🚗 広島市内から車で約60分

呉市内から国道185号線を竹原方面へ。安芸灘大橋(有料)を渡って最初の島が下蒲刈町です。下蒲刈市民センター前の無料駐車場をご利用ください。駐車場から松濤園まで80m。

指定施設にて1,000円以上ご利用の方に安芸灘大橋の帰りの
通行券を進呈!
詳しくは、くれ観光情報プラザ TEL.0823-23-7845 まで。

🚗 呉から電車とバス

JR 呉線で広駅または仁方駅で下車し、駅前最寄りのバス停留所から瀬戸内産交株式会社のバス「田戸・大浦・宮農センター・沖友天満宮方面」行きに乗車。下蒲刈町内「三之瀬」停留所下車。停留所から松濤園まで100m。(バスは上下とも1時間に1本ほど運行しています。)

